

あんきの家細畑入居者様、ご家族様、関係者様 (第3報)

2022年2月7日現在

日頃は、当法人、施設へのご理解ご協力ありがとうございます。

コロナウイルス・オミクロン株の感染が猛威を振るっています。当施設内の状況を2月4日より、随時更新し、お知らせいたします。

1/30(日) 特養 あんきの家細畑 ユニット職員 1名のPCR検査陽性の連絡。ただちに感染対策本部を設立しました。(本部長:施設長)

1/31(月) 当該ユニットをゾーン分けし、ユニット内では、防護服等の着用、ご利用者様にもマスク着用、できるだけ個室対応としました。感染対策本部会議。

2/1(火) ご利用者様 11名、関係職員 6名のコロナウイルスPCR検査を実施しました(結果は3日ほどかかる) 岐阜市保健所からの指導あり。感染対策本部会議。

2/2(水) 事業所全体の運営会議で、現状の確認と、今後新たな感染発生の場合の意思統一を図りました。

2/3(木) 夜間より発熱のご利用者様の主治医指示でのPCR検査で陽性を確認しました。さらなる区域別対応の徹底と、同ユニットのご利用者様の経過観察をしました。

2/4(金) 2月1日実施した合計17名のPCR検査結果報告あり:職員全員陰性 入居者様2名の陽性(うち1名は2/3発熱で陽性の方と同一) 引き続きのゾーンニングと感染対策を行っています。
午後になり、新たに発熱した方の検査で陽性を確認し、ご利用者様の陽性は合計3名となりました。

2/5(土) 同ユニットのご利用者様1名の新たな陽性が確認され、陽性者はご利用者様4名となりました。

2/7(月) 午前が発熱されたご利用者様から新たにコロナ感染陽性が判明しました。現在のところ、他のユニットでは陽性者は確認されていません。陽性とされたご利用者様も時々熱があがるときもありますが、概ね、食事も摂れて、安定しています。

※現在は、感染区域で業務をおこなう職員を限定し、徹底した個人防護具の着用、ユニット内の消毒をしています。今後、新たな陽性者が発生すれば、適切に対応していきます。これ以上の広がりがなければ、国の基準に則り、2月17日(木)までの制限期間となります。

状況に変化があれば、ホームページで、随時更新してまいりますので、ご理解の方、よろしくお願い致します。

2022.2.7 あんきの家細畑感染対策本部

なお、施設長から職員に以下(次ページ)のメッセージを発信しています。

【職員の皆さんへの呼びかけ】

特養あんきの家細畑は、これまでも、インフルエンザ、ノロウイルスの流行、職員の同時退職などで、施設運営の危機を何度も乗り越えてきました。一重に、職員の皆さんが、ご利用者様中心に献身的に仕事にあたってくださった賜物と思っています。

今回のコロナ・オミクロン株の施設内感染は、我々の想像をはるかに超えた感染力です。手順・ルールを守ってしっかり対応することが第一に大切です。

また、こんな時こそ、職員の皆さん一人ひとりの協力と団結が必要です。現在 1 南・1 北ユニットは夜勤を分けており、本館のユニットリーダー等にも 1 北の夜勤応援をお願いしています。当然その分ユニットの体制は悪くなりますが、そこを職員のみなさんで支えてほしいのです。

間違っても、犯人捜しや汚染人物扱いなどの人格否定はすべきではありません。汚染区域に入るときは、完全な PPE(个人防护具)を身に付けているので、「もらわない・うつさない」状態を確保しています。そのための PCR 検査、抗原検査も適宜おこなっています。

しかし、日常とは違う状況で、メンタル的に辛くなってしまう場合もあるでしょう。その時は、絶対、我慢せず、リーダーや管理者に申し出てください。組織のためにも早いサポートが大切です。

制限期間をみんなで力を合わせて乗り切っていきましょう

2022.2.7 施設長